

科目コード	N401
授業科目名	病の文学
授業科目名(英文)	Literatures of Patients
講義室等	2301
学科	看護学科
対象学年	4年
開講学期	後学期
必修・選択の別	選択
単位数	1
時間数	15
該当ディプロマ	◎看DP-1
該当コンピテンス	◎看CP-1、○看CP-2、△看CP-9
学科	
対象学年	
開講学期	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
該当コンピテンス	
担当教員	樫本 直樹
授業の概要	病気には、身体的な疾患(disease)と精神面を含む病い(illness)の側面がある。この授業では、主に「認知症」をテーマにし、認知症を抱えた人の書いた手記、認知症について書かれた文章などを読むことを通して、患者の心境や患者やその家族が抱える困難や苦しみに触れ、患者やその家族の側から医学や医療の営みを眺め、医療や看護の基礎となる「ケア」とはどのような営みなのかについて考える。
授業の到達目標 (学修効果)	1. 患者の書いた手記等を読み、患者自身の側から、患者の考え、感じ方を理解することができる。 2. 人生の悲哀、苦悩、絶望、希望について実感的に理解できる。 3. 患者を理解することを通して、患者やその家族の側から医療・看護について眺めることができる。 4. 医療や看護の基礎となるケアとはどのような営みなのかについて理解できる。
予習復習の所要時間	講義時間16時間(2時間×1コマ×8回)+予習・復習29時間
成績評価方法	科目試験(60%)、講義レポート(30%)、参加の姿勢(10%)で100点中60点以上を合格とする。
教科書	使用しない。
参考書	授業で提示する。
その他	

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R8.10.2	金	V	認知症の人の置かれた状況	講義	榎本 直樹	1	
				予習 「認知症」について下調べをしておく。				
2	R8.10.9	金	V	認知症を生きる：手記(1)	講義	榎本 直樹	1	
				予習 資料を読んでおく。				
3	R8.10.16	金	V	認知症を生きる：手記(2)	講義	榎本 直樹	1	
				予習 資料を読んでおく。				
4	R8.10.23	金	V	認知症の人にどう向き合うのか：GW	講義・グループワーク	榎本 直樹	1	
				予習 資料を読んでおく。				
5	R8.11.6	金	V	認知症の人にどう向き合うのか：発表	講義・グループワーク・発表	榎本 直樹	1	
				予習 発表に向けた内容確認と練習				
6	R8.11.13	金	V	認知症の人の世界をどう理解するか：医療におけるケアの本質	講義	榎本 直樹	1	
				予習 資料を読んでおく。				
7	R8.11.20	金	V	まとめ 自己学習	講義	教務部長		
				予習 特になし				
8	R8.11.27	金	V	科目試験	講義	榎本 直樹	1	
				予習 これまでの講義内容を復習する。				